



おしえてさ

学校便り No.7

令和3年11月26日(金)発行
 知名町立知名小学校
 TEL:93-2063 FAX:93-3987
 大島郡 知名町知名 333 番地

ホームページ <http://www3.synapse.ne.jp/chinakko/> : 日々、ブログ更新中!

なぜ人は学問を行うのでしょうか？

校長 井手 英男

将来の仕事で成功するため？ より高い目標達成のため？
 教養をつけて進学役に立たせるため？ それとも社会を幸せに導くため？



今から約1800年ほど前の中国は三国時代を迎えていました。後漢末期に、群雄割拠の時代となり、皇帝を手元に置き、勇猛な呂布を従えた董卓が権力を握りましたが、呂布に裏切られ滅亡しました。その後、中原を支配した曹操が魏国を建国しました。また、江南の地で、小霸王と呼ばれた孫策と弟の孫権が呉国を建国しました。もう一方の雄で漢の復興のために奮闘する劉備玄德と、それを助ける関羽・張飛・趙雲ら豪傑の活躍と天才軍師と呼ばれた男「諸葛亮孔明」が蜀国を建国しました。図書室にも「三国志60全巻」ありますので読んでみてください。



この中で驚異の人気を誇るのが劉備の懐刀であった「諸葛亮孔明」という天才軍師です。劉備は、富も権力も持たない徒手空拳の身から、神と思える知謀で多くのライバルを淘汰して他を圧倒し、蜀を建国しました。死期を悟った劉備は諸葛亮に対して「もし我が子（劉禪）が補佐するに足りる人物であれば補佐して欲しい。もし我が子に才能がなければ迷わずそなたが国を治めてくれ」と言えるだけの者であったようです。これに対し、諸葛亮は、涙を流して、「私は思い切って手足となって働きます」と答え、あくまでも劉禪を補佐する姿勢を崩さなかったと言われています。

諸葛亮を見ても分かりますが、学問や知識とはこれほど強いものなのでしょう。また、諸葛亮は立身出世の為に学問をしたのでしょうか。

諸葛亮が子孫に残した文章「誡子書」では以下の文があります。

「優れた人は、静かに身を修め、徳を養う。無欲でなければ志は立たず、穏やかでなければ道は遠い。学問は静から、才能は学から生まれる。学ぶことで才能は開花する。志がなければ、学問の完成はない。」

諸葛亮の学問は「何か豊かになる」ことが目的ではなく「誰かに勝つ」ということが目的でもありません。彼は、幼い頃の苦い思いを胸に「多くの人の幸せ」を願い、学問を志しました。

私が子どもたちに伝えたい言葉は「学ぶことで才能は開花する」ということです。

学ぶことで人間の可能性を追求し、自らの可能性を信じてほしいものです。多くの成功から感じる共通点は「自分の可能性」を信じることです。子どもたち一人一人の可能性を信じ、そして才能を開花させるために、毎日の学びが必要なのだと思います。

子どもたちも諸葛亮のように多くの学びを求め、更なる才能を開花させてほしいと信じています。

子どもの人権について考えてみましょう!

「誰か」のこと「じゃない」をテーマに、12月4日～10日まで「全国人権週間」が実施されます。

本校でも、この期間中に「校内人権旬間」を設定し、自分自身の言動や考え方を振り返る機会となるように、道徳の時間・朝の会・帰りの会等で取組をしていきます。また、各家庭に人権標語を依頼した物を掲示します。さらに、「人権集会」を12月2日(木)に実施し、アサーショントレーニングを取り入れた、人権意識の振り返り学習を実施して、友達との関係づくりや人権を尊重した言動について学びます。

どうぞご家庭でも、この期間に、人権について子どもと話し合っ、て、「人権」は、人種や民族、性別を超えて、誰にでも認められる基本的な権利であり、私たちが幸せに生きるためのものであることを再確認してほしいものです。

【校長・保健室からのお願い m(._.)m オカ イマ】

11月25日現在で、虫歯未治療の児童の数が37名です。虫歯は自然治癒しない病気です。年度内の治療を保護者の責任の下、お願いします。

現在の治療率は62%です!



たくさんのご協力に感謝！～ポテトスクール・フラワースクール～

J Aの青壮年部と女性部の方の協力ももらい、1・2年生がポテトスクールを行い、ジャガイモの苗芋を植え、3・4年生がフラワースクールとして、沖永良部の花について体育館で学習後、ユリやグラジオラスの球根を植えました。J Aの方々には、当日の指導だけでなく耕作・畝作り等の事前準備まで、いろいろとご協力を頂きましたこと、この場をお借りして感謝申し上げます。子どもたち（や校長先生！）の質問にも快く分かりやすく説明していただき、ありがとうございました。これからの成長が楽しみです。



無事に、行ってきました！

合同修学旅行（6年生） [10/25日～28日]

コロナ感染症対策の関係で、実施が危ぶまれていましたが、昨年度に引き続き今年度も、旅行先を奄美大島にして、修学旅行を実施しました。

奄美大島では天候にも恵まれて無事に順調に活動でき、子どもたちにとって、よい思い出になる



12月の行事予定と目標

【12月】

- 1日(水) 校内人権旬間、人権集会
安全点検、PTA運営委員会
- 3日(金) 委員会活動(◎校時)
- 6日(月) 町特別支援学級交流学習会
島ムニ週間(～11日土)
- 7日(火) むんがたい
- 10日(金) 学級PTA
- 11日(土) 土曜授業日、B校時
- 17日(金) クラブ活動
- 23日(木) 子ども読書の日
- 24日(木) 終業式、大掃除、学級活動 ※給食あり
- 25日(土) 冬季休業(～1/10【月】)
- 28日(火) 仕事納め
- 29日(水) 学校閉庁(～1/3【月】)

※ 行事予定は変更になる場合があります。その都度お知らせします。ご了承ください。

12月生活目標

- 思いやりのある生活をしよう。
- ※ いじめをなくそう(しない・させない・ゆるさない)
- ※ 気持ちのよい言葉づかいをしよう。

12月保健目標

- 寒さに負けない体を作ろう。

たくさんの参観に感謝！「県民週間」

「かごしまの教育」県民週間による自由参観に際し保護者の方々、地域の方々、議員さん、民生員さん等多くの方に、来校・参観していただきました。お忙しい中に、ありがとうございました。



「人権旬間」12月1日～11日

12月1日(水)～11日(土)は人権旬間として人権集会(人権に関する講話)や、人権標語作り(上学年)、ふわふわことば集め(下学年)などの活動を行います。



地域とともにある学校をめざして

11月2日(火)に、第2回学校評議員会を開催しました。今回は、授業参観と給食試食会を実施しました。学校評議員の皆さんに子どもたちの学習の様子を参観してもらい、その後、給食の感想も含めて今後の取組について意見交換をしました。

今回いただいた意見や助言をいかして学校の取組を改善させるとともに、コロナ禍のおさまりに合わせて、地域連携を深めていきたいです。

